



## 「ぼうさいカフェ in とくしま」の開催について ～ おとなから こどもにつなぐ「ぼうさい」～

内閣府は、12月22日（土）に、徳島県美波町にある道の駅「日和佐（ひわさ）」で、「ぼうさいカフェ in とくしま」を下記の通り開催します。

「ぼうさいカフェ」とは、日ごろは防災にあまり関心のない方々も含めて、気軽な気持ちで災害や防災に関する知識にふれてもらい、できることから行動を起こしてもらうことを目的としたイベント群です。

「ぼうさいカフェ in とくしま」では、「おとなからこどもにつなぐ『ぼうさい』」と題して、普段から地域内外の方々の出会いと語らいの場となっている道の駅「日和佐」の「足湯館」と「物産館」を会場に、徳島県で過去に起きた大災害の被災者に体験談を話していただいたり、防災に関するゲームや災害に関する紙芝居の上映等を行います。

内閣府では、これらによって、地域における日頃からの具体的な備えを実践する取り組みが広がるとともに、今後、「ぼうさいカフェ」開催の情報ヒント集を広く公開し、同様の取り組みが各地に広がっていくことを期待しています。

### 記

- 名称： ぼうさいカフェ in とくしま  
～ おとなから こどもにつなぐ「ぼうさい」～
- 日時： 平成19年12月22日（土） 13：00～15：30
- 場所： 徳島県美波町 道の駅「日和佐（ひわさ）」足湯館および物産館  
（徳島県海部郡美波町奥河内字寺前493-6）
- 主催： 内閣府、徳島県、美波町、防災推進協議会
- 参加者： どなたでも参加できます（参加費無料、先着順）  
〔 「足湯館」会場：最大40名程度、「物産館」会場：最大40名程度  
会場の定員の都合により、入場できない場合もありえますのでご了承下さい 〕
- その他： 詳細は別紙をご参照下さい。また、「ぼうさいカフェ」の情報は、  
ホームページ（<http://bousai-cafe.jp/>）をご参照ください。

#### <問合せ先>

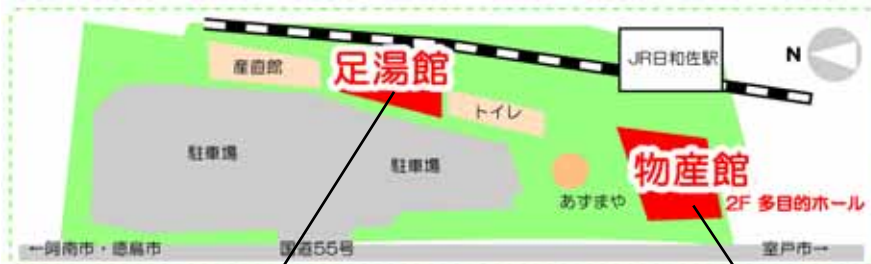
内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（災害予防担当）付  
参事官補佐 渡部、国民運動推進担当主査 岩間  
電話： 03-3503-9394（直）

## 内容及びスケジュール

平成 19 年 12 月 22 日 (土)

時刻 (所要 時間)	足湯館 あしゆかん 矢印は参加者の流れ	物産館 (2階多目的ホール) ぶつさんかん 矢印は参加者の流れ
13:00 (20分)	オープニングセレモニー「防災みなみ体操」 日和佐(ひわさ)小学校の生徒が考案した体操の実演	
13:20 (70分)	開会(司会者の紹介など) 紙芝居「シロのないた海」 昭和21(1946)年に発生した昭和南海地震の津波を題材とした紙芝居の上演 むかしの災害の話を聞いてみよう 昭和21(1946)年に発生した昭和南海地震の被災者による体験談	ゲーム「ぼうさい駅伝」 すごろくに似た防災知識啓発ゲームの体験
14:30 (15分)	休憩・移動	
14:45 (45分)		全体の振り返り(語り合い)
15:30		

会場(道の駅日和佐(ひわさ))



足湯館：足湯スペース



物産館：多目的ホール(2階)

開催地(徳島県海部郡美波町)について



- ・ 会場となる道の駅「日和佐」は、徳島市中心部から車で約70分
- ・ 開催地(徳島県美波町)は、面積140.85km<sup>2</sup>、人口9,000人の町
- ・ 平成18年3月31日合併(日和佐町と由岐町)
- ・ ほとんどが山地であるが、太平洋に面した日和佐川河口部は市街地となっており、日和佐港を中心として漁業が発展。
- ・ アカウミガメの産卵地で有名。

# 足湯で「ぼうさい」



防災すだちくん

～おとなから こどもにつなぐ「ぼうさい」～

昭和21年12月21日、徳島県でも大きな被害が生じた昭和南海地震(M8.0)が発生。それから60年、今や次への備えが必要な時期なのかもしれません。そこで、地域の内外の人々の出会いの場でもある道の駅「日和佐」を会場に、さまざまな体験を通じて、大人も子どもも一緒になって、防災や減災について、みんなで考え、話し合ってみたいと思います。

どうぞ、ご家族・ご近所お誘い合わせのうえ、道の駅「日和佐」で足湯に付きながら、みんなで「ぼうさい」のこと考えてみませんか。

地震の  
体験談

こどもたちの  
防災みなみ体操

つなみの  
紙しばい

ぼうさい  
すごろくゲーム

とき：  
平成19年12月22日（土）

ぼうさいカフェ：  
13:00～15:30

展示：12:00～17:00

入場無料：  
(各会場：最大40名程度)

ところ：徳島県美波町 道の駅「日和佐」  
徳島市中心部から国道55線に沿って南にクルマで約70分

会場案内図です



足湯館 13:00～14:30

13:00 オープニング・ぼうさいみなみ体操  
〽 日和佐小学校による「ぼうさい」がテーマの体操

13:25 紙しばい「シロのないた海」  
〽 昭和南海地震の津波を題材とした紙芝居

13:50 むかしの災害のはなしを聞いてみよう  
〽 昭和南海地震の被災者による体験談

物産館2F 13:30～15:30

13:30 すごろくゲーム「ぼうさい駅伝」  
〽 すごろくに似た防災知識ゲーム

14:45 ぼうさいしゃべり場  
〽 「何をしたらいいの？これからのぼうさい」

アンケートを答えて頂いた方には、ぼうさいカフェならではのプレゼントを用意していますので、どうぞお越し下さい。

※広さの関係で、立見や会場に入れなくなる場合もありますので予めご了承ください。

※プレゼントには数に限りがあります（先着100名様）



うら面  
くわしい日程  
がのっています

# くわしいイベントスケジュール

12月22日(土) 道の駅「白和佐」

会場 足湯館 オープニングセレモニー

ぼうさいみなみ体操 13:00~13:20



白和佐小学校の児童が考案した「ぼうさい」がテーマの体操の実演  
徳島県よりマスコットの「防災すだちくん」も参加する予定です！

会場 足湯館 13:25~14:30

紙しばい (13:25~13:50)  
「シロのないた海」



昭和21(1946)年に発生した  
しょうわなんかいじしん  
昭和南海地震の津波を題材とした紙芝居の上演

～あらすじ～

徳島県南部の漁村に住む「なな」の家族と犬の「シロ」  
が昭和南海地震に遭遇し、母親と祖母を亡くすることになる。  
後日、海を渡るような大きなじがかかったのを見つけ、  
「なな」は母親と祖母の成仏を祈って手を合わせ、  
「シロ」はかなしそうに何度もないた。

会場 物産館2F 13:30~14:30

ゲーム えきでん  
「ぼうさい駅伝」

すごろくに似た  
ぼうさいちしき  
防災知識ゲームです

「ぼうさい」に関する  
問題に答えて、ゲームの  
コマをすすめて  
遊びます



むかしの災害の話を聞いてみよう

しょうわなんかいじしん ひさい  
昭和南海地震で被災された方との対話

(13:50~14:10)

「井戸水が引いたぞ。  
津波が来るぞ。」  
と叫び声がして

・・・・  
真南 卓哉様



(14:10~14:30)

あつというまに  
飲み込まれて  
しまいました・・・

山田 恵子様



会場 物産館1F 12:00~17:00

ぼうさい  
防災に関するパネル展示

防災・津波に関するパネルや、  
しょうわなんかいじしん  
昭和南海地震の写真などを展示します

会場 物産館2F 14:45~15:30

ぼうさいしゃべり場 「なにをしたらいいの？これからのぼうさい」

おとなもこどもも、  
みんなで考えてみよう！

津波がきたら  
すぐ高台に  
逃げるよ！



棚を固定  
しなくちゃ！

## ミニコラム

—昭和南海地震とは—  
昭和南海地震とは、昭和21(1946年)の12月21日に、  
四国沖から紀伊半島沖にかけて発生した地震で、  
徳島県南部沿岸を中心に大きな津波に襲われました。

(写真：気象庁所蔵)



—ぼうさいカフェとは—  
日ごろは防災にあまり関心のない方々に、気軽な気持ちで災害や防災に関する知識にふれてもらい、  
できることから行動を起こしてもらうことを目的として開催しているものです。  
くわしくは、HP (<http://bousai-cafe.jp/>)をごらんください。